

不快害虫対策費 など補正

一般会計

補正額 ▲1億6,365万3千円
予算総額 202億7,478万4千円

補正予算の主なもの

庁舎管理費

455万2千円

組織機構改革に伴う川辺庁舎本館と別館の電気工事やカウンター改修など及び顕娃・川辺庁舎に公文書を保管するための7連式書架購入の経費である。



福祉関係が集約される川辺庁舎(本館1階西側)

―審査の中―

問 本館1階東側は、住民票の受付などを行う市民生活課、税務課が入っているが、その部署の移動はないのか。また、現在別館1階の福祉課と福祉事務所が入っているところにはどの部署が配置されるか。

答 本館1階東側は、現在のままで、西側を中心に福祉関係を集約し、別館1階には、農業公社と水道分室を配置する。

不快害虫対策費

671万5千円

9月以降のヤンバルトサカヤスデの異常発生により、家屋侵入防止や、密度抑制対策にかかる薬剤費及び鞍曲(知覧厚地地区)20ヘクタールの山林などへの薬剤散布委託料である。

問 住宅周辺に薬剤を集中的に散布することや、予防としての薬剤散布は考えていないか。

答 財源は全額一般財源であるが、県への補助要請はしていないのか。県も不快害虫ヤスデの対策会議を立ち上げており、現地検討会などを行いながら協議しているが、現在のところ補助制度はない。



薬剤散布で駆除されたヤスデ

給食センター管理運営費

2,055万2千円

川辺給食センターの調理業務委託にかかる4年間の消費税納付に伴う委託料及び顕娃給食センターの配送車、食器消毒保管庫購入費、各給食センターの燃料費、修繕料などである。



更新される配送車

―委員会より―

給食配送車の積算見積を1社から徴し補正計上しているが、見積については数社からとるべきであり、慎重に行うようにとの意見が出された。

市道補助整備事業費

1,244万6千円

南薩縦貫道整備に伴う市道野崎古殿線(川辺)の橋梁撤去による右岸側護岸工事で、当初張芝で計上していたが、安全性確保のため、ブロック積工への変更によるものである。



ブロック積工に変更される野崎川

その他の 主な補正

議 会 費

市議会議員費

一般経費

▲438万6千円

常任委員会県外研修の実績による旅費減額と、委員会の会議録作成業務を業者委託せず議会事務局で作成したためである。

民 生 費

えい中央温泉管理費

608万円

燃料費高騰によるものである。

農林水産業費

経営構造対策事業費

(知覧地区)

▲1億7、750万円

国からの補助金内示額が計画の60%だったことにより茶複合管理機1台のみの導入となり、農畜産物処理加工施設は次年度に実施したためである。

る。

―審査の中で―

問 県とのヒアリングは十分行われたと思うが、ヒアリングの時期と補助金の内示の時期を示せ。

答 この事業は、3年間の継続事業で県とのヒアリングの時期は、前年度の8月頃から9月頃予算要求し、本年4月8日計画書を県に申請するまでの間。また補助金の内示は、5月16日であった。

災害復旧費

災害復旧事業費

586万円

7月に発生した大雨による林道打木合線（川辺）と林道鳥越線（颯娃）の災害復旧費である。

土 木 費

住宅整備事業費

256万9千円

老朽化している市営住

特別会計

宅の諏訪下団地など（川辺）の木造平屋3棟の解体及び三俣団地（颯娃）の簡易平屋1棟に雨漏りが発生したため、屋根瓦を全面的に改修するものである。

国民健康保険事業

819万9千円

介護保険事業

▲1、205万6千円

農業集落排水事業

70万円

南九州市議会の 1 年

南九州市議会が発足して1年余りが経過しました。その間の議会活動は、定例会4回、臨時会4回、延べ95日間の会期で、議案96件、発議13件、認定27件、承認17件、陳情6件、請願1件、選挙11件、人事17件が慎重審議され、さらに、一般質問では延べ40人の議員が登壇し、市民の声を市政に問いました。また、106人の方が議会傍聴されました。

今後も円滑な議会運営に努め、活発な議論を重ね、市民に信頼される議会を目指してまいります。

